

## 年間指導計画表

教科・科目	理科・化学基礎演習	単位数	2単位
		学科・学年・学級	普通科・3年・普通コース

## 1 学習の到達目標等

学習の到達目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
使用教科書・副教材等	教科書:啓林館 化学基礎 問題集:第一学習社 セミナー化学基礎, 東京書籍 NEW GLOBAL 化学基礎 資料集:数研出版 改訂版 フォトサイエンス 化学図録 実験書:広島県高等学校化学実験書委員会編 広島県版 化学実験書

## 2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	提出物 授業態度 実験操作	10%
b. 思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	考査 小テスト レポート 授業態度	10%
c. 技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	考査 実験操作 レポート 授業態度	20%
d. 知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	考査 提出物 小テスト	60%

## 3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期 (第1期)	4月	20	問題演習	既習事項の確認と発展的な課題について考察を行う。	○	○		○
	5月							
	6月		第1回考査					
前期 (第2期)	7月	16	問題演習	既習事項の確認と発展的な課題について考察を行う。	○	○		○
	8月							
	9月		第2回考査					

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
後期 (第3期)	10月	14	問題演習	既習事項の確認と発展的な課題について考察を行う。	○	○		○
	11月		第3回考査					
後期 (第4期)	12月	20	問題演習	自己の課題について考察を行う。		○	○	○
	1月							
【その他】								